



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science



プレスリリース

令和7年10月10日

報道関係各位

独立行政法人国立科学博物館

特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」 報道発表会/内覧会のご案内

国立科学博物館（館長：篠田 謙一）では、令和7年11月1日（土）～令和8年2月23日（月・祝）まで、特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」を開催いたします。

ついては、開幕に先立ちまして令和7年10月31日（金）に特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」報道内覧会を開催いたします。ぜひこの機会にご臨席いただき、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。詳しくは、別添資料をご覧ください。

特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」報道内覧会

【日時】令和7年10月31日（金）（受付開始 12:30 / 受付終了 13:00）

13:00～ 報道発表会／フォトセッション

13:30～ 報道内覧会

15:00 報道内覧会終了

【会場】国立科学博物館 地球館地下1階 特別展示室（東京・上野公園）

※受付は国立科学博物館特別展入口

特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」

【会期】令和7年11月1日（土）から令和8年2月23日（月・祝）

【会場】国立科学博物館 地球館地下1階 特別展示室（東京・上野公園）

【主催】国立科学博物館、NHK、NHK プロモーション、読売新聞社

<本件担当者>

独立行政法人国立科学博物館

展示部企画展示課（特別展担当）

大橋、高山、渡邊、佐藤

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

TEL：03-3822-0111 FAX：03-5814-9898

<取材に関するお問い合わせ先>

特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」

広報事務局（株式会社リリオ内）

担当：仁地（にんち）・川上

TEL：03-6438-9195 FAX：03-6438-9196

E-mail：daizetsumetsu@lirio.biz

スペシャルナビゲーター福山雅治さんも来場！

特別展「大絶滅展」報道発表会/内覧会のご案内

2025年10月31日(金) 国立科学博物館（東京・上野公園）

報道受付 12:30～ ①13:00～報道発表会 ②13:30～15:00 報道内覧会

皆様におかれましては益々清祥のこととお慶び申し上げます。

国立科学博物館（東京・上野公園）は、2025年11月1日(土)から2026年2月23日(月・祝)まで、特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」を開催いたします。

生命が誕生してから40億年、地球上では幾度も生命の危機が訪れました。しかし生命は、危機を乗り越え、絶滅したグループに代わるグループが新たに繁栄することを繰り返すことで、多様に進化を遂げてきました。言わば、大量絶滅は生命の繁栄を促した現象だと捉えることもできるのです。本展では、その中でも規模の大きかった5回の「大量絶滅」事変（通称「ビッグファイブ」）を、化石や岩石に残された様々な証拠から紐解き、「生き物たち」の生存をかけた進化の歴史を辿ります。

「ビッグファイブ」をテーマとする特別展は、国立科学博物館では初めてとなります。各種の古生物や火山、古気候・古海洋などを専門とする国立科学博物館の研究者10名による監修で、様々な角度から5回の大量絶滅の謎に迫ります。

この度、11月1日(土)の開幕に先立ちまして10月31日(金)に報道関係者の皆様をお招きし、報道内覧会を行うこととなりました。当日は、監修を担当した国立科学博物館の研究者に加えて、本展スペシャルナビゲーターの福山雅治さんが来場し、報道発表会を行う予定です。

報道関係者の皆様におかれましては、ご多用中のところとは存じますが、以下概要をご参照いただき、ご取材・ご来場賜りますようお願い申し上げます。

＜特別展「大絶滅展」10月31日(金) 報道内覧会 実施概要＞

◆日程：2025年10月31日(金)

◆会場：国立科学博物館（東京・上野公園）地球館地下1階 特別展示室

所在地：〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

アクセス：JR「上野」駅（公園口）から徒歩5分
東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅（7番出口）から徒歩10分
京成線「京成上野」駅（正面口）から徒歩10分
※館内に駐車場および駐輪場はございません。

◆受付：国立科学博物館 特別展入口（正面入口SL脇）

◆時間：12:30～ 報道受付開始
13:00～①報道発表会／フォトセッション＜特別展会場内＞

◆登壇者：

スペシャルナビゲーター 福山雅治さん

本展監修者 矢部 淳（総合監修、国立科学博物館 生命史研究部 進化古生物研究グループ長）
佐野 貴司（国立科学博物館 理学研究部長）
甲能 直樹（国立科学博物館 生命史研究部長）
重田 康成（国立科学博物館 生命史研究部 環境変動史研究グループ長）
對比地 孝亘（国立科学博物館 生命史研究部 進化古生物研究グループ 研究主幹）
木村 由莉（国立科学博物館 生命史研究部 進化古生物研究グループ 研究主幹）
齋藤 めぐみ（国立科学博物館 生命史研究部 環境変動史研究グループ 研究主幹）
久保田 好美（国立科学博物館 生命史研究部 環境変動史研究グループ 研究主幹）
芳賀 拓真（国立科学博物館 生命史研究部 環境変動史研究グループ 研究主幹）
三上 智之（国立科学博物館 生命史研究部 日本学術振興会 特別研究員PD）

来 賓 デンバー自然科学博物館 古脊椎動物学 上席研究員 タイラー・ライソン様

13:30～②報道内覧会 ※13:30～14:00 会場内では監修者の展示説明を予定しております

15:00 報道内覧会終了

15:00～15:30 ③開会式＜日本館2階 講堂＞※福山雅治さんの登壇はありません。

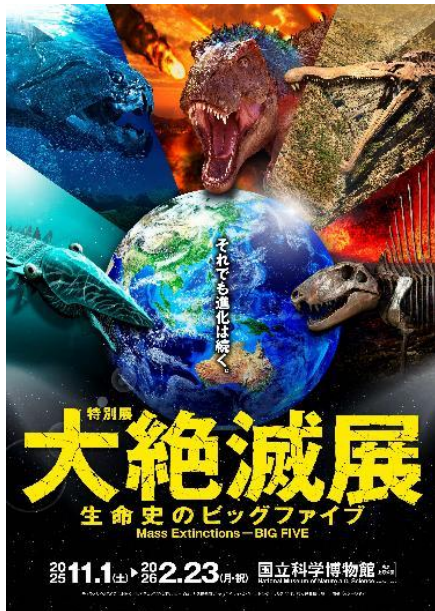
◆登壇者：篠田謙一（国立科学博物館館長）、本展監修者
デンバー自然科学博物館 古脊椎動物学 上席研究員 タイラー・ライソン様 ほか

※時間・登壇者は予定です。急遽変更の場合がございます。

【本リリースのお問合せ先】 特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」広報事務局 株式会社リリオ内／担当：仁地（にんち）・川上
E-Mail. daizetsumetsu@lirio.biz TEL.03-6438-9195 FAX.03-6438-9196



【本リリースのお問合せ先】 特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」広報事務局
株式会社リリオ内／担当：仁地（にんち）・川上
E-Mail. daizetsumetsu@lirio.biz TEL.03-6438-9195 FAX.03-6438-9196



【開催趣旨】

生命が誕生してから40億年、地球上では幾度も生命の危機が訪れました。それは主に地球外からやってきた小惑星の衝突や火山などの地球内部の活動によりもたらされましたが、ときに生命活動そのものが引き金になったこともあります。しかし生命は、その都度、したたかにそれらの危機を乗り越え、絶滅したグループに代わるグループが新たに繁栄することを繰り返すことで、多様に進化を遂げてきました。言わば、大量絶滅は生命の繁栄を促した現象だと捉えることもできるのです。本展では、その中でも規模の大きかった5回の「大量絶滅」事変（通称「ビッグファイブ」）を、化石や岩石に残された様々な証拠から紐解き、「生き物たち」の生存をかけた進化の歴史を辿ります。

「ビッグファイブ」をテーマとする特別展は、国立科学博物館では初めてとなります。各種の古生物や火山、古気候・古海洋などを専門とする国立科学博物館の研究者10名による監修で、様々な角度から5回の大量絶滅の謎に迫ります。

【監修者メッセージ】

生命の歴史を大きく方向づけてきた「ビッグファイブ」は、現在、世界中の研究者が解明に取り組んでいる生命史研究上の大きなテーマです。小惑星の衝突により恐竜が“絶滅”したことで一般にもよく知られる5回目の大量絶滅、中生代／新生代境界（K-Pg境界）の事変だけでなく、他の4回の事変についても、その概要が少しずつ理解されつつあります。本展では、科博の古生物研究者全員と火山の研究者が協力して、文字通り、私たちの知識と人脈をフル活用し、「ビッグファイブ」の最新研究を紹介します。

中でも本展では、「ビッグファイブ」のいくつかと深く関わるモロッコにおいて、オルドビス紀末の絶滅前の世界を垣間見ることができる「フェズウアタ化石群」や、デボン紀の巨大魚類ダンクルオステウスなどの発掘、三畳紀末の絶滅に関わる火山活動の調査なども実施しました。これらの世界初公開の調査結果をはじめ、本邦初公開となる標本・情報が満載です。ぜひ、ご期待ください。

総合監修

国立科学博物館 生命史研究部 進化古生物研究グループ長 矢部 淳

開催概要

展覧会名：特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」

会 期：2025年11月1日(土)～2026年2月23日(月・祝)

開館時間：午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）

休 館 日：月曜日、11月4日(火)、11月25日(火)、12月28日(日)～2026年1月1日(木)、1月13日(火)

ただし、11月3日(月・祝)、11月24日(月・休)、1月12日(月・祝)、2月16日(月)、2月23日(月・祝)は開館

会 場：国立科学博物館（東京・上野公園）（〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20）

入場料（税込）

前売券：一般・大学生 2,100円 小・中・高校生 500円

当日券：一般・大学生 2,300円 小・中・高校生 600円

※未就学児は無料。

※障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。

※学生証、各種証明書をお持ちの方は、ご入場の際にご提示ください。

※本展を観覧された方は、同日に限り常設展示（地球館・日本館）もご覧いただけますが、常設展示の開館時間内に限ります。

※会場内の混雑等により、ご入場を制限する場合があります。

<オンラインチケット>

・アソビュー！ ・ART PASS ・美術展ナビチケットアプリ（オンライン決済のみ）

<チケット販売プレイガイド>

・セブンチケット ・チケットぴあ ・e+（イープラス） ・ローソンチケット ・CNプレイガイド ・楽天チケット

主 催：国立科学博物館、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社

協 賛：セブン—イレブン・ジャパン、光村印刷、早稲田アカデミー

協 力：国立極地研究所、産総研地質調査総合センター、ブリッジリンク

お問い合わせ：050-5541-8600（ハローダイヤル）、03-5814-9898（FAX）

公式サイト： <https://daizetsumetsu.jp>

公式X・公式Instagram：@daizetsumetsu

監修者

矢部 淳	（総合監修、国立科学博物館 生命史研究部 進化古生物研究グループ長）
佐野 貴司	（国立科学博物館 理学研究部長）
甲能 直樹	（国立科学博物館 生命史研究部長）
重田 康成	（国立科学博物館 生命史研究部 環境変動史研究グループ長）
對比地 孝亘	（国立科学博物館 生命史研究部 進化古生物研究グループ 研究主幹）
木村 由莉	（国立科学博物館 生命史研究部 進化古生物研究グループ 研究主幹）
齋藤 めぐみ	（国立科学博物館 生命史研究部 環境変動史研究グループ 研究主幹）
久保田 好美	（国立科学博物館 生命史研究部 環境変動史研究グループ 研究主幹）
芳賀 拓真	（国立科学博物館 生命史研究部 環境変動史研究グループ 研究主幹）
三上 智之	（国立科学博物館 生命史研究部 日本学術振興会 特別研究員PD）

2026年春に名古屋、同年夏に大阪にも巡回予定！

【本リリースのお問合せ先】特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」広報事務局

株式会社リリオ内／担当：仁地（にんち）・川上

E-Mail. daizetsumetsu@lirio.biz TEL.03-6438-9195 FAX.03-6438-9196